

報ト言



元委員長 中井英二さん 逝去

1998年～2003年に泉北教職員組合執行委員長を務められた中井英二さん（元高石市立中学校勤務）が12月5日に亡くなりました。生前のご活躍に、あらためて感謝いたします。

和泉市
教委交渉

和泉中学校の放送設備等 優先順位を進める

11月21日、15年度予算に関する交渉を和泉市教育委員会と行いました。主な回答は以下のとおりです。

○学テ・学力対策

要求 「全国学力・学習状況調査」の中止を国や府教委に求めるとともに、同調査に参加しないこと。また、序列化につながる学校別の正答率結果公表を行わないこと。

文書回答 全国学力・学習状況調査につきましては、教育施策及び教育の成果と課題を把握し、その改善を図るため、参加が必要であると考えています。また、結果公表

については保護者等への説明責任が重要であることから行うものです。

確認 必ずしも新たな取組みのみを求めているのではなく、現在行っていることも含め学力向上に結びつく取組みをすすめていってほしい。

注釈 「学力向上のための今後の取組計画」の記載内容についての回答です。

「ドライ化」も含めて順次改修します。

○給食民間委託

要求 給食の安全と食育の充実の観点から、従来よりの自校直営方式を守り、外部委託を行わないこと。また、給食施設の改善を行うこと。

文書回答 小中学校における学校給食の自立的かつ持続可能な運営方法を確立するために学校給食運営検討委員会での検討の結果、「自校委託調理方式」と答申をいただ

き、教育委員会においても決定をいただいています。また、施設の改善につきましては「ドライ化」も含めて順次改修します。

確認 調理業務の委託につきましては、職員の退職不補充により進めて行きますので、年度の退職者数により委託の方がコスト高になることはあります。しかし、将来に

○小中一貫校

要求 小中一貫教育を口実にした学校統廃合をしないこと。施設一貫型小中一貫校については、市民や職員の声を聞いて内容を十分検討すること。

文書回答 小中一貫教育は、様々な現状の課題を解決するための一つの方法だと考えています。また、施設一貫型の小中一貫校については、さまざまな意見を聞いて設計を行っています。

確認 少人数には多目的室を利用、支援学級に

ついて増設が必要な場合は、多目的室等の間仕切りや他の部屋の転用などを考えている。体育館のラインは、バスケット（正・副）、バレー、バトミントンの4色を予定。1階の配置が好ましい部屋の優先順位付けた中で3階に配置することになるため、一定の防音等の対策をしている。

注釈 中学校特別教室棟の3階に廊下をはさんで、音楽室と技術教室（金工室・木工室）が配置されていることについて改善を求めたことに対する回答です。

○学校施設・設備

要求 学校から要望のある施設・設備の改修に向けた予算措置を行うこと。特に、放送施設の改修を急ぐこと。とりわけ、和泉中、石尾中の改修を急ぐこと。

文書回答 学校からの



要望について予算要望をしていきます。また、緊急性や必要性を十分勘案し、優先順位をつけ改修していきます。

確認 施設整備・改修等につきましては、和泉中学校の放送設備等、優先順位をつけ進めてまいります。

○トイレ改修

要求 トイレの改善ならびに改修について、大規模改修工事を持たずに必要な予算措置を行うこと。（略）

文書回答 児童・生徒の衛生面に配慮する観点からトイレ改修につきましては、計画的に順次進めています。とりわけ、洋式化率60%を目標に改修をします。

組合に加入して、「教育基本条例」「評価・育成システム」をなくそう！